

公安委員会定例会議(第11回)の開催状況

第1 日 時 令和4年5月11日(水)
午後1時30分～午後3時50分

第2 出席者 五葉委員長、曾我部委員、渡部委員
本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 五葉委員長説示

今日は、ゴミの領置について述べます。ゴミ集積所に捨てられたゴミについて、警察が遺留物として領置できるかが争われることがあります。

過去に強盗殺人・窃盗の加害者とされた人物の弁護人が、「真犯人として認定されるに至ったゴミ袋に含まれていたダウンベストと腕時計の収集が違法である」として無罪を主張しましたが、平成20年4月15日付最高裁判例は、上告理由に当たらないとしてこれを棄却しました。

本件について警察は、犯罪捜査の過程で浮上した人物が公道上のゴミ集積所に排出したゴミ袋から、犯人が着用していた衣服や小物と類似するダウンベストと腕時計を発見し、刑訴法221条に基づき遺留物として領置しました。裁判では、ダウンベスト等がいわゆる遺留物に含まれるか問題視され、仮に遺留物でないとなれば、ゴミを取得する行為には差押令状等別途の手続が必要になります。

この点、最高裁判決は「当該ゴミは、被告人が不要物として公道上のゴミ集積所に排出し、その占有を放棄していたものであり、捜査の必要がある場合は、刑訴法221条により遺留物として領置できる」と判示しました。

他方、公道上ではなく集合住宅内のゴミ集積所に捨てられたゴミについては、平成30年9月5日付東京高裁判決で「マンションの管理会社がゴミの排出の委託を受けていた場合は管理会社が占有を持つことから、管理会社またはゴミ会社から任意提出を受けなければ領置できない」と判示しました。

ゴミの捜査に当たっては、領置が適法か否かなど、各種手続について細かく適法性を見ていく必要があります。引き続き丁寧な捜査に努めていただきたいと思います。

2 決裁事項(4月27日分を含む)

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和4年第10回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

- (2) 公文書公開請求にかかる全部公開
総務室から、公文書公開請求にかかる全部公開について伺いがあり了承した。
- (3) 個人情報開示請求にかかる部分開示
総務室から、個人情報開示請求にかかる部分開示について伺いがあり了承した。
- (4) 警察署協議会委員の解嘱申請
総務室から、警察署協議会委員の解嘱申請について伺いがあり了承した。
- (5) 警察署協議会委員欠員補充候補者の決定
総務室から、警察署協議会委員欠員補充候補者の決定について伺いがあり了承した。
- (6) 禁止命令等実施結果（4件）
生活安全部から、禁止命令等実施結果について伺いがあり了承した。
- (7) 「運転技能等に関する規則の制定」他4件
交通部から、「運転技能等に関する規則の制定」他4件について伺いがあり了承した。
- (8) 「指定講習機関の指定等に関する規定の制定」他2件
交通部から、「指定講習機関の指定等に関する規定の制定」他2件について伺いがあり了承した。
- (9) 指定自動車教習所に対する認定
交通部から、指定自動車教習所に対する認定について伺いがあり了承した。
- (10) 指定自動車教習所に対する行政処分の実施
交通部から、指定自動車教習所に対する行政処分の実施について伺いがあり了承した。
- (11) 指定自動車教習所卒業初心運転者の交通事故防止貢献教習所に対する表彰
交通部から、指定自動車教習所卒業初心運転者の交通事故防止貢献教習所に対する表彰について伺いがあり了承した。
- (12) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞
交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果38件（4月27日分23件を含む）の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項（4月27日分を含む）

- (1) 令和4年度警察官（大学卒）第1次試験の受験状況
警務部長から、令和4年度警察官（大学卒）第1次試験の受験状況について報告があった。
委員から、「受験者等が増加していることなどから、県警全体の努力の跡がうかがえる。優秀な人材の確保に向けて、引き続きしっかりと取り

組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「少子高齢化やコロナ禍の影響で厳しい中でも工夫を凝らしたリクルート活動を続け、受験者を確保していく必要がある。対面やオンラインによる就職説明会のほか、SNSを通じた広報活動にも積極的に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(2) 令和3年度における愛媛県警察ひめロール制度の運用状況

警務部長から、令和3年度における愛媛県警察ひめロール制度の運用状況について報告があった。

委員から、「ひめロールに選ばれた女性職員自身もやりがいを感じることができるなど、良い制度である。今後も積極的にひめロールを活用し、組織全体の職場環境の改善に努めていただきたい」との発言があった。

委員から、「ひめロール制度を通じて悩みを解消できることは素晴らしい。職場や家庭の心配事を抱え込まず、安心して仕事ができる環境づくりに取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「男性の職場というイメージがある警察組織にとって、女性特有の課題を取り上げて改善していくことは大切なことである。今後もひめロール制度を発展させていただきたい」との発言があった。

(3) 「サイクリングしまなみ2022」の開催予定

交通部長から、「サイクリングしまなみ2022」の開催予定について報告があった。

委員から、「転倒や接触による負傷者の発生も想定されることから、安全安心なイベントになるようしっかりと準備していただきたい」との発言があった。

委員から、「コロナ禍で開催する大規模行事であり、様々な課題が想定されると思うが、事故のないイベントになるよう注意して取り組んでいただきたい」との発言があった。

(4) 道路交通法の一部を改正する法律の施行

交通部長から、道路交通法の一部を改正する法律の施行について報告があった。

委員から、「自分の運転技能等を改めて考える良い機会になると思う。今後も高齢者事故が起きないような各種対策を推進していただきたい」との発言があった。

委員から、「認知症は高齢者の交通事故を抑止する上で一番の課題である。しっかりと取り組んでいただきたい」との発言があった。

(5) 総合治安警備訓練等の実施

警備部長から、総合治安警備訓練等の実施について報告があった。

委員から、「以前に訓練を見学したことがあるが、その時に隊員の緊張感あふれるきびきびした動きを見て頼もしく感じたことを覚えている。隊員が日頃の訓練の成果を披露できる場にしていただきたい」との発言があった。

委員から、「実践的な訓練を繰り返し行うことが重要である。怪我に留意しながら練度を高めていただきたい」との発言があった。

(6) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件に関する報告があった。

(7) TBS×Netflix連続ドラマ「離婚しようよ」県内ロケーションの実施
交通部から、TBS×Netflix連続ドラマ「離婚しようよ」県内ロケーションの実施について報告があった。

4 その他

本部長から、「委員長説示のとおり、被疑者が捨てたゴミの押収方法については、状況によってそれぞれ法的性質が異なることに配意し、適切な手続を踏んで行わなければならない。捜査員一人一人が適正手続を習熟した上で自信を持って業務に取り組むことができるよう、職員に対する教養を繰り返し行いたい」「ゴールデンウィークも終わり、コロナも一時期と比べて落ち着きを見せるなど、今後、社会経済活動が活発化することにより警察事象が増加してくる可能性があることから、より一層気を引き締めて各種取組を推進していきたい」との発言があった。

以 上